

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和06年02月27日

計画の名称	防災・安全に配慮した京都府港湾施設整備 [重点] (防災・安全)												
計画の期間	令和02年度 ~ 令和03年度 (2年間)										重点配分対象の該当	○	
交付対象	京都府												
計画の目標	京都府港湾における港湾施設について、防災及び安全に資する改良を行い、災害に屈しない強靱な国土づくりを行う。												
全体事業費 (百万円)	合計 (A + B + C + D)	180	A	180	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A + B + C + D)	0	%

番号	計画の成果目標 (定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R2当初	R2末	R3末
1	R2～R3で防災及び安全に資する改良を早急に行う必要のある施設 (2施設) の改良達成率を0%から100%に拡大する R2～R3で改良を行う箇所の改良率を算出する (改良率%) = (改良済み箇所) / 2箇所	0%	0%	100%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R02	R03	R04	R05	R06				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
港湾事業	A02-001	港湾	一般	京都府	直接	京都府	重要	改良	第4ふ頭岸壁(-10m)補修	岸壁補修 L=185m	舞鶴港・西港地区						126		策定済	
	R4d以降個別補助化により移行																			
	A02-002	港湾	一般	京都府	直接	京都府	重要	改良	和田下福井線(西町・喜多)臨港道路補修	道路 L=400m	舞鶴港・西港地区						54		策定済	
												小計						180		
											合計						180			

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 京都府建設交通部港湾局において事後評価を実施	事後評価の実施時期 令和6年2月
	公表の方法 京都府ホームページで公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	防災及び安全に資する改良を早急に行う必要のある施設（2施設）について、臨港道路については計画通り達成され、岸壁についても計画範囲全ての改良は達成できなかったものの、事業進捗させることができた。これにより、災害に屈しない強靱な国土づくりに寄与した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	-
特記事項（今後の方針等）	
継続して改良工事が必要な施設（岸壁）については、港湾メンテナンス事業等により引き続き実施する。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	100%
	最終実績値	50%
		現場条件の見直しに伴う工法の再検討等に不測の期間を要したため。